



# 有佐小だより

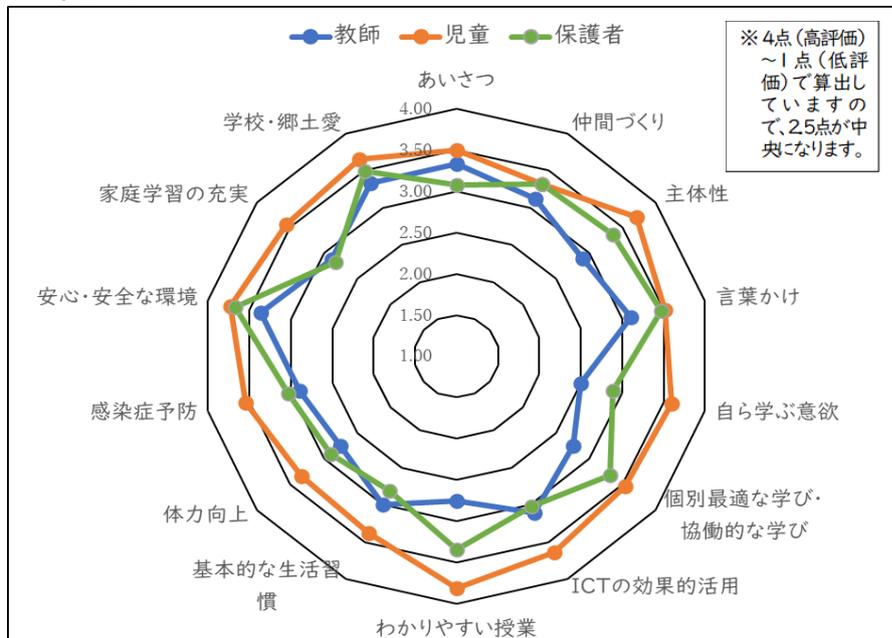
令和5年10月16日

第6号

文責 岩見 浩史

## 前期学校評価の結果について

前期の学校評価アンケートへのご協力、ありがとうございました。教師・児童・保護者の三者のアンケートの結果をまとめたグラフを右に示します。三者とも全ての項目において、高評価から低評価の中央である2.5を越え、良好な結果でした。特に「安心・安全な環境」「学校・郷土愛」についてはとても良いという結果でした。学校・保護者・地域が連携・協力して子どもたちのためによりよい環境作りに取り組んできた結果であると考えます。今後もよろしくお願ひいたします。課題として挙げられるのは「自ら学ぶ意欲」「基本的な生活習慣」「体力向上」「家庭学習の充実」などです。



まず、「自ら学ぶ意欲」については校内研究の視点の1つとして取り上げ、「子どもがやってみたくと思う課題の設定」や「個別最適な学び・協働的な学びの一体的な充実」等により高めていきたいと取り組んで参りましたが、さらに取組の充実が必要であると感じました。今後も子どもたちが目を輝かせながら意欲的・主体的に学びに向かう姿を求めて授業の改善に取り組んで参ります。

「基本的な生活習慣」については、子どもたちの評価も比較的低かったことが今回の特徴です。長時間のゲーム等による生活リズムの崩れを子どもたちも感じているようです。毎月のノーメディアデーにはきちんと取り組んでいるご家庭や子どもたちが多いのですが、それをきっかけに日常生活リズムも整えていけるようにご家庭でも子どもたちを励ましていただくようお願いいたします。

「体力向上」についても三者とも評価が高くありませんでした。学校では休み時間に外遊びの奨励を行うように考えていましたが、今年の夏は大変暑く、熱中症予防のために外遊びを控えさせる日も多かったことが影響しているのかもしれない。秋になりずいぶん涼しくなりましたので、これからどんどん外で体を動かすようにさせたいと思います。また、持久走大会やなわとび大会の前には、子どもたちが目標をもって自分から意欲的に練習に取り組むようなカードをもたせて体力向上に取り組んでいきたいと考えています。

「家庭学習の充実」については、「鏡中校区家庭学習の手引き」を基に子どもたちが計画を立てて自ら学習に向かう姿を求めて指導してきました。また、校内研究の視点の1つとして、ICTも活用して一人一人に応じた課題の出し方等工夫してきましたが、まだまだ不十分のようです。さらに、学校と家庭が連携しながら子どもたちに学習習慣を身に付けさせていきたいと思ひますので、ご協力をよろしくお願ひいたします。

## 今後の予定

※持久走大会は、学習の目的や練習・本番の安全面への配慮等から今年も運動場でいきます。スタートからゴールまで子どもたちの応援ができるメリットもあります。どうぞ地域の方も学校に応援にいらしてください。

10月17日(火) 3年社会科見学旅行

10月26日(木)・27日(金) 6年修学旅行

11月 8日(水)・9日(木) 5年集団宿泊学習

11月28日(火) 4年社会科見学旅行

11月30日(木) 授業参観・教育講演会・学級懇談会

12月12日(火) 持久走大会

(予備日12月13日)

12月22日(金) 2学期終業式